



島根県 (山復原壤土砂を利用)



施工直後



9ヵ月後

大分県1 (表土を利用)



施工直後



5年8ヵ月後

大分県2 (表土を利用)



施工直後



4年後

NETIS QS-130003-VR

資源循環型緑化工

リサイクルアースグリーンエ法[®] PAT



 **東興ジオテック株式会社**

本社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座 7-12-7
TEL.03-3456-8761
<https://www.toko-geo.co.jp/>



東興ジオテック

リサイクルアースグリーン工法 (Recycle Earth Green:REG工法) は、生育基盤の主材料に現場発生土を使用する資源循環型緑化工法です。

特長

- ◆ 崩壊土砂や掘削土を活用して資源循環
- ◆ 粘性土から砂質土まで幅広い現場発生土が利用可能
- ◆ 短繊維材を混合した現場発生土の活用により金網張工を省略してコストを削減
- ◆ 土砂運搬(捨土)を減らしてCO₂排出量を削減
- ◆ 侵食防止剤と団粒化剤を組み合わせる優れた耐侵食性を発揮
- ◆ 急速緑化から在来種による自然回復緑化まで幅広く適用可能

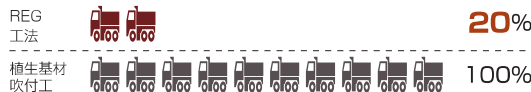
リサイクルアースグリーン工法の特長の相対比較

(市場単価の対象工法を100とした場合)

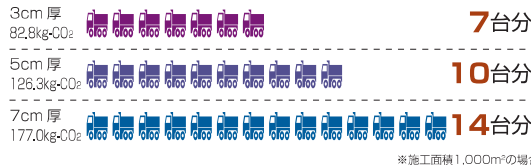
コストダウン



場外搬出量



削減できるCO₂排出量



使用材料

REG工法の標準配合

(1m² 当り)

材 料	規 格	単 位	現場発生土の分類		
			粘性土	中間土	砂質土
現場発生土	25 mmアンダー	L	800	800	800
短繊維材	レミファイバー	L	80	80	80
REG改良材A	高分子吸水材	kg	3	3	3
REG改良材B	無機質系土壌改良材	kg	400	200	0
REG改良材C	有機質系土壌改良材	L	400	600	800
緩効性肥料	化成肥料	kg	4	4	4
REG添加剤α	侵食防止剤(粉末状合成樹脂)	kg	2	2	2
REG添加剤β	団粒化剤(水溶性合成高分子)	kg	0.2	0.2	0.2
種 子	現場に応じて配合設計	式	1	1	1

※現場発生土の性状により材料配合を調整する場合があります。

REG工法の資源循環型緑化システム

REG工法は、現場発生土を植生基材の主材料に資源循環して活用する地球にやさしい緑化システムです。

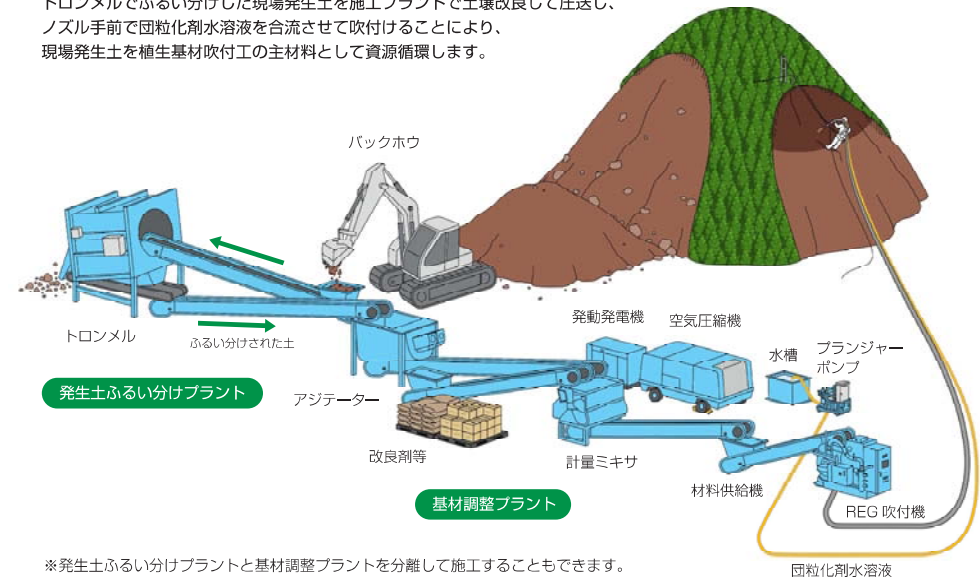
- ①災害で発生した崩壊土砂や掘削土砂を捨土せずに有効活用します。
- ②施工プラントと一体化、または分離したトロンメルで掘削土砂をふるい分けします。
- ③現場発生土の種類に応じた土壌改良を施した土砂を吹付機に投入します。
- ④吹付機からエア圧送されるREG基材に団粒化剤水溶液をノズル手前で合流させて吹付けします。



現場の資源を有効活用!

施工システム

トロンメルでふるい分けした現場発生土を施工プラントで土壌改良して圧送し、ノズル手前で団粒化剤水溶液を合流させて吹付けることにより、現場発生土を植生基材吹付工の主材料として資源循環します。



※発生土ふるい分けプラントと基材調整プラントを分離して施工することもできます。